



中学校二年生 *単元確認テスト* 二学期 ②		同じ訓・同じ音をもつ漢字
組番	氏名	
/		10

一次の(1)～(5)の文に合う漢字を( )から選び、○で囲みましょう。

【各一点】

- (1) 私は、ノートに問題を(映す ・ 移す ・ 写す)。
- (2) 学問を(収める ・ 修める ・ 治める ・ 納める)。
- (3) 洋服を作るために、生地を(絶つ ・ 裁つ ・ 断つ)。
- (4) 友達の意見に(意義 ・ 異議 ・ 異義)を唱える。
- (5) コミュニケーションを(諮る ・ 図る ・ 量る)ことが大切だ。

二次の(1)～(5)の文の —— 線部の漢字を書きましよう。【各一点】

- (1) いたんだ野菜を捨てる。
- (2) この問題はやさしい。
- (3) 体育館を地域の方へかいほうする。
- (4) 二人の性格はたいしよう的だ。
- (5) 優れた選手をはいしゆつしてきた。

--	--	--	--	--

中学校二年生 *単元確認テスト* 二学期 ③		用言の活用①
組番	氏名	
/		10

一次の(1)～(7)の——線部の動詞の活用の種類と活用形を答えましょう。ただし、力行変格活用とサ行変格活用は、それぞれ「力変」、「サ変」と書きましょう。

【完答 各一点】

							活用の種類	活用形

- (1) 祖父は静かに本を読む。
- (2) 六時に起きれば間に合う。
- (3) 父は「精一杯勉強しろ」と言う。
- (4) 遠足で郷土料理を食べた。
- (5) 家に来るときは知らせてください。
- (6) けがが治り走れるようになった。
- (7) 時間どおりに部活動を始める。

二次の(1)～(3)の文で、音便が使われている動詞に——線を引きましょう。

【各一点】

- (1) 先輩から学校の伝統を聞いて感動した。
- (2) 願いがかない、決勝戦でホームランを打った。
- (3) 飛行機が飛んでいく方向をいつまでも見ている。

中学校二年生 *単元確認テスト* 二学期 ④		用言の活用②
組番	氏名	
		/
		10

一次の(1)～(5)の文で、形容詞に——線を引き、その活用形を横に書きましょう。

【完答 各一点】

- (1) みんなで行うキャンプファイヤーはさぞ楽しかろう。
- (2) 暑くなってきたので、水分を多めにとるように心がける。
- (3) 今日の夕方、涼しければ祖父と畑の野菜を収穫しよう。
- (4) 本の世界は無限なので、読書に飽きることはない。
- (5) 親しい間柄だからこそ、相手の気持ちを大切にしたい。

二次の(1)～(5)の文で、形容動詞に——線を引き、その活用形を横に書きましょう。

【完答 各一点】

- (1) グラウンドから、子供たちのにぎやかな声が聞こえる。
- (2) 次の試合に勝つには、チームワークが必要だ。
- (3) 駅までの道を尋ねたら、男性は親切に案内してくれた。
- (4) この場所がもう少し静かなら、読書に集中できるのに。
- (5) 山頂から見る日の出の光景はきつときれいだろう。